

第1回 高校生SDGs選手権大会 ポスター発表 説明資料

学校名	福岡県立中間高等学校
チーム名 (メンバー名)	Bチーム ト部 真央 島津 悠永 大福地 桃子 小西 瑠璃捺 重野 瑞稀 藺畠 朱里 田中 舞穂楼 橋田 蘭 平田 将斗 堀内 亜紗美 安永 莉那 山之内 智也
作品タイトル	世界中のごみを減らそう！！
関係する SDGsのゴール	12 つくる責任、つかう責任
説明文	<p>SDGsの12番目の目標である「つくる責任、つかう責任」について調べました。</p> <p>まず、私たちが特に目をつけたのは、国内外でのゴミの廃棄量の問題です。その解決に向けた日本の取り組みの例としては、「弁当の消費期限の長期化」「スーパーなどのバラ売り、量り売り」「食品残渣を肥料化し、その肥料を使って栽培する」などがあります。その結果として食品ロスを減らすことができ、食品廃棄物の削減ができています。</p> <p>世界の取り組みの例として、アメリカでは、外食での食べ残しを持ち帰ることを推奨し、ドギーバッグの使用の呼びかけを行っています。また、デンマークでは売れ残りや包装に傷や汚れのある食品専門スーパーがあり、最大半額の料金で売るという試みもなされています。</p> <p>まだまだ食品ロスの問題は深刻な状況ですが、各国の行政やボランティア団体が現在積極的に対策に取り組んでいます。</p>
課題、 今後の展開など	<p>最後に中間高校生が取り組むべきこととして、</p> <p>①無駄なものを買わず、必要な分だけ買い物をし、買ったものを大切にすること。</p> <p>②マイボトルを持参し、廃棄物の削減を目指すことを考えました。</p> <p>これによって、ごみの量を減らし、地球の環境悪化を少しでも防いでいきたいと考えています。</p>
参考文献等	新聞、各行政機関、ボランティア団体のホームページ

(説明文は1ページ以内)